

標題

「製造中船級登録検査等申込書」の書式改正について

ClassNK

テクニカル インフォメーション

No. TEC-0699
発行日 2007 年 5 月 29 日

各位

ご既承の通り、IMO 決議 MSC.205(81)が 2007 年 1 月 1 日に発効し、IMDG コード中に定義される引火点が「61℃」から「60℃」に変更されており、此の程これに対応する標記申込書の書式を添付の通り改正致しましたので、以後のお申し込みに際しましては、新書式をご使用下さいますようお願い申し上げます。

なお、新書式は次の URL からダウンロードしてご利用戴けますので、念のため申し添えます。

http://www.classnk.or.jp/hp/download/dl_applij.asp

なお、本件に関してご不明な点は、以下の部署にお問い合わせください。

財団法人 日本海事協会 (ClassNK)

本部 情報センター 船級部

住所: 千葉県千葉市緑区大野台 1-8-5 (郵便番号 267-0056)

Tel.: 043-294-5797

Fax: 043-294-5449

E-mail: cld@classnk.or.jp

添付:

「製造中船級登録検査等申込書」様式1 (2007.5 改正)

NOTES:

- ClassNK テクニカル・インフォメーションは、あくまで最新情報の提供のみを目的として発行しています。
- ClassNK 及びその役員、職員、代理もしくは委託事業者のいずれも、掲載情報の正確性及びその情報の利用あるいは依存により発生する、いかなる損失及び費用についても責任は負いかねます。
- バックナンバーは ClassNK インターネット・ホームページ(URL: www.classnk.or.jp)においてご覧いただけます。

製造中船級登録検査等申込書

財団法人 日本海事協会 御中

申込文書番号		申込日	年	月	日
--------	--	-----	---	---	---

申込者

連絡先

名称 住所	印	所属・氏名	
		TEL	
		FAX	

日本海事協会の「登録規則」、「船級登録及び設備登録に関する業務提供の条件」及び「国際条約による証書に関する規則」（技術サービスを申込み場合は「技術サービス規則」を含む。）を了承の上、下記の登録及び様式 1-1 に記載の証書等の発行（発行に必要な検査を含む）を申込みます。※検査手数料等は検査の成否に関わらず申込者に請求してください。

対象船舶 様式 1-2 の「船舶の主要目」の欄及び「機関の主要目」の欄に追加の要目をご記入ください。

建造者 名称・住所	☐ 申込者と同じ（申込者と同じ場合は名称・住所は記入せず左欄にレ印をご記入ください）	建造番号			
		建造契約 ⁽¹⁾ （オプション行使） ⁽²⁾	年	月	日
予定所有者 名称・住所		オプション船か否か ⁽²⁾⁽³⁾	Yes ☐	No ☐	
		前船の建造契約 ⁽³⁾	年	月	日
		前船の建造番号 ⁽³⁾			
		起工予定 進水予定 完工予定	年	月	日
船籍国		船籍港			
船の種類		総トン数			
航行区域	☐ 国際航海 / ☐ 非国際航海 ☐ 遠洋 / ☐ 非遠洋（航行区域をご記入ください）：				

- (1)…船舶の予定所有者と造船所の間で建造契約のサインが交わされた日をご記入下さい。
- (2)…但し、オプション船の場合は、当該オプションを行使する契約の行われた日をご記入下さい。尚、「オプション船」とは、従前に製造中船級登録検査等の申込みが行われた同型船（以下、前船という。）の建造契約において、オプションとして建造する予定が前船と同一の契約書に明記されている船舶のことを指します。
- (3)…対象船舶がオプション船である場合は、“オプション船か否か”欄の“Yes”欄をチェックの上、“前船の建造契約”の日及び“前船の建造番号”を該当欄にご記入ください。対象船舶がオプション船で無い場合は、“オプション船か否か”欄の“No”欄をチェックして下さい。

登録

製造中船級登録	希望船級符号及び付記	NS*
	主推進機関の符号	MNS*
	希望の注記	
	登録原簿特記事項	☐ n.s. ☐ n.f. ☐ CoC ☐ IWS ☐ その他：
製造中設備登録	☐ 安全設備 ☐ 通信設備 ☐ 居住衛生設備 ☐ 海洋汚染防止設備 ☐ 自動化設備（ ☐ MC ☐ M0 ☐ M0・A ☐ M0・B ☐ M0・C ☐ M0・D） ☐ 船橋設備（ ☐ BRS ☐ BRS1 ☐ BRS1A） ☐ 揚貨設備 ☐ 機関予防保全設備 ☐ 冷蔵設備（ ☐ RMC ☐ RMC・CA） ☐ 総合火災設備（ ☐ IFC・M ☐ IFC・A ☐ IFC・AM） ☐ その他：	

右の書類を添付します。：☐ 様式 1-1 ☐ 様式 1-2 ☐ 様式 1-3 ☐ 様式 1-4-1 ☐ 様式 1-4-2
右の書類は後日提出します。：☐ 様式 1-1 ☐ 様式 1-2 ☐ 様式 1-3 ☐ 様式 1-4-1 ☐ 様式 1-4-2

※検査手数料等の支払い者が申込者と異なる場合は、請求先を下記にご記入ください。

検査手数料等請求先

連絡先

名称 住所	印	所属・氏名	
		TEL	
		FAX	

NK 記入欄	受理日	年	月	日	受理番号	
--------	-----	---	---	---	------	--

- 注意事項 1. この申込書は弊会の支部・事務所に 1 部提出してください。
2. この申込書の所定の記入事項のうち、未確定事項があるときは、該当欄に「未定」とご記入ください。
3. 記載事項に変更が生じた場合及び未確定事項が確定した場合は支部・事務所に速やかにお知らせください。

船級登録検査等申込書 様式 1-1

申込文書番号

建造者名

建造番号

証書等発行申込み

国際条約証書等	☐ 満載喫水線証書 (様式 1-2 の「満載喫水線の要目」の欄に要目を記載してください。) ☐ 旅客船安全証書 ☐ 貨物船安全構造証書 ☐ 貨物船安全設備証書 ☐ 貨物船安全無線証書 ☐ 免除証書 (☐ 貨物区域固定式消火装置) ☐ 危険化学品ばら積み運送適合証書 ☐ 液化ガスばら積み運送適合証書 ☐ 危険物適合証書 (様式 1-3 の「危険物運送の主要目」の欄に要目を記載してください。) ☐ 穀類積載承認文書 ☐ 油汚染防止証書 ☐ ばら積み有害液体物質運送汚染防止証書 ☐ 汚水汚染防止証書 ☐ 大気汚染防止証書 ☐ その他：
トン数証書等	☐ 国際トン数証書 ☐ 各国規則トン数証書 (適用規則：) ☐ スエズ運河トン数証書 ☐ PC/UMC Documentation of total volume
指定書等	☐ 満載喫水線指定書 ☐ 焼却炉制限温度指定書 ¹ ☐ 昇降機制限荷重等指定書 ¹ 1. 日本籍船の場合のみ記入して下さい。
荷役設備検査記録簿等 (様式 1-4-1 に要目を記載してください。)	☐ 荷役設備検査記録簿 ☐ 制限荷重指定書※ ☐ デリック装置 ☐ けんか巻きデリック装置 ☐ クレーン装置 ☐ 荷役用ランプ・ウェイ・リフト ※ 揚貨装具 (ロープ 以外) 及びロープを含む ☐ その他： ☐ GN ☐ JP※ ☐ PK※ ☐ その他※： ☐ GN ☐ JP ☐ PK※ ☐ その他※： GN：NK 船級船用フォーム JP：日本籍船用フォーム PK：パキスタン就航船用フォーム ※ フォームは検査申込者が準備してください。
BC コード適合証明書	☐ 付録 A 貨物 (☐ 含水量制限あり ☐ 含水量制限なし) ☐ 付録 C 貨物 ☐ 付録 B 貨物 (貨物名を記載してください。多数の場合、リストを添付してください。)
条約非加盟国船籍船 条約適合証明書	☐ 貨物船安全構造 ☐ 貨物船安全設備 ☐ 貨物船安全無線 ☐ 油汚染防止 ☐ ばら積み有害液体物質運送汚染防止 ☐ その他：
各国国内規則適合証明 (右の欄に適用規則を記載して下さい。)	
USCG 規則適合証明書	☐ 海洋汚染防止規則 ☐ 液化ガス運搬船 ☐ Vapor Emission Control ☐ その他：
その他	☐ ILO 船員居住設備適合証明書 ☐ 満載喫水線鑑定書 ☐ 載貨重量鑑定書 ☐ 起工証明書 ☐ その他：

船級登録検査等申込書 様式 1-2

申込文書番号

建造者名		建造番号	
------	--	------	--

船舶等の主要目

船舶の主要目

Lpp x B x D (m)	x x	載貨重量	☐ 石炭運送
特殊編適用	☐ CS 編 ☐ P 編 ☐ Q 編 ☐ T 編 ☐ その他 ()	漁船 ² 業務の種類： 従業制限：	二重船級 ³ ：
同型船の建造番号 ¹			

1. 製造中登録の場合に記入して下さい。2. 日本籍船の場合のみ記入して下さい。3. 本会と他船級の二重船級の場合、その船級協会名を記入して下さい。

機関の主要目

主機関	数・種類・型式	・
	連続最大出力 ¹ ・回転数	kW・PS ・ RPM
	製造者・工場	
プロペラ軸	種類	☐ 1A ☐ 1B ☐ 1C ☐ 2 ☐ 予防保全方式 (PSCM) 適用
プロペラ	数・型式・回転数	・ RPM
ボイラー ☐ 主 ☐ 補助	数・制限圧力 ¹ 製造者	・ MPa・kg/cm ²
発電機	定格総容量	kVA

1. 日本籍船の場合は、SI 単位で記入して下さい。

満載喫水線の主要目

船舶の型式	☐ A ☐ B ☐ B+ ☐ B-60 ☐ B-100	木材乾玄 ☐ あり ☐ なし
希望指定喫水(m)		☐ マルチ証書発行希望

最大搭載人員

最大搭載人員	名 (旅客： 名 乗組員： 名 その他： 名)
--------	-------------------------

冷蔵設備の主要目 (冷蔵設備の登録を申込む場合にご記入ください。)

希望する付記					
冷媒の種類		冷却方式		冷蔵艙の総容積	m ³

船級登録検査等申込書 様式 1-3

申込文書番号

建造者名

建造番号

危険物運送の主要目

固体ばら積み 危険物	積載場所	☐ 貨物倉 番号 : ☐ その他 :
	危険物の クラス	☐ 4.1 ☐ 4.2 ☐ 4.3 ☐ 5.1 ☐ 6.1 ☐ 8 ☐ 9 ☐ 特定貨物の積載制限 ¹ :
固体ばら積み 危険物以外	積載場所	☐ 暴露甲板 ☒ 貨物倉 番号 : ☐ その他 :
	危険物の クラス	☐ 1.1-1.6 ☒ 1.4S ☐ 2.1 ☐ 2.2 ☐ 2.3 ☐ 3.1, 3.2 ☐ 3.3 ☐ 4.1 ☒ 4.2 ☐ 4.3 ☐ 5.1 ☐ 5.2 ☐ 6.1 (すべて) ☐ 6.1 (液体・引火点 (°C) ☐ 23 未満 ☐ 23 以上 60 以下 ☐ 60 超 ☐ 固体) ☐ 8 (すべて) ☐ 8 (液体・引火点 (°C) ☐ 23 未満 ☐ 23 以上 60 以下 ☐ 60 超 ☐ 固体) ☐ 9 ☐ 特定貨物の積載制限 ¹ :

1. 関連の要件に適合する上で特定貨物の積載を制限する場合、記載してください。

船級登録検査等申込書 様式 1-4-1

申込文書番号

建造者名

建造番号

揚貨設備の主要目

揚貨装置（デリック装置・クレーン装置）

番号・種別・位置	希望制限荷重(トン)・制限角度(度)または制限半径(m)			
	荷重	角度/半径	二重表示の場合	
			荷重	角度/半径

けんか巻き方式（船級登録検査等申込書 様式 1-4-2 のデータシートに記入してください。）

番号・種別・位置	希望制限荷重(トン)・最大カーゴフォール間角度・制限角度(度)			
	荷重	最大カーゴ フォール間角度	振回し方式の場合	
			荷重	角度/半径

荷役用ランプウェイ・リフト

番号・位置	希望制限荷重(トン)	備考

船級登録検査等申込書 様式 1-4-2

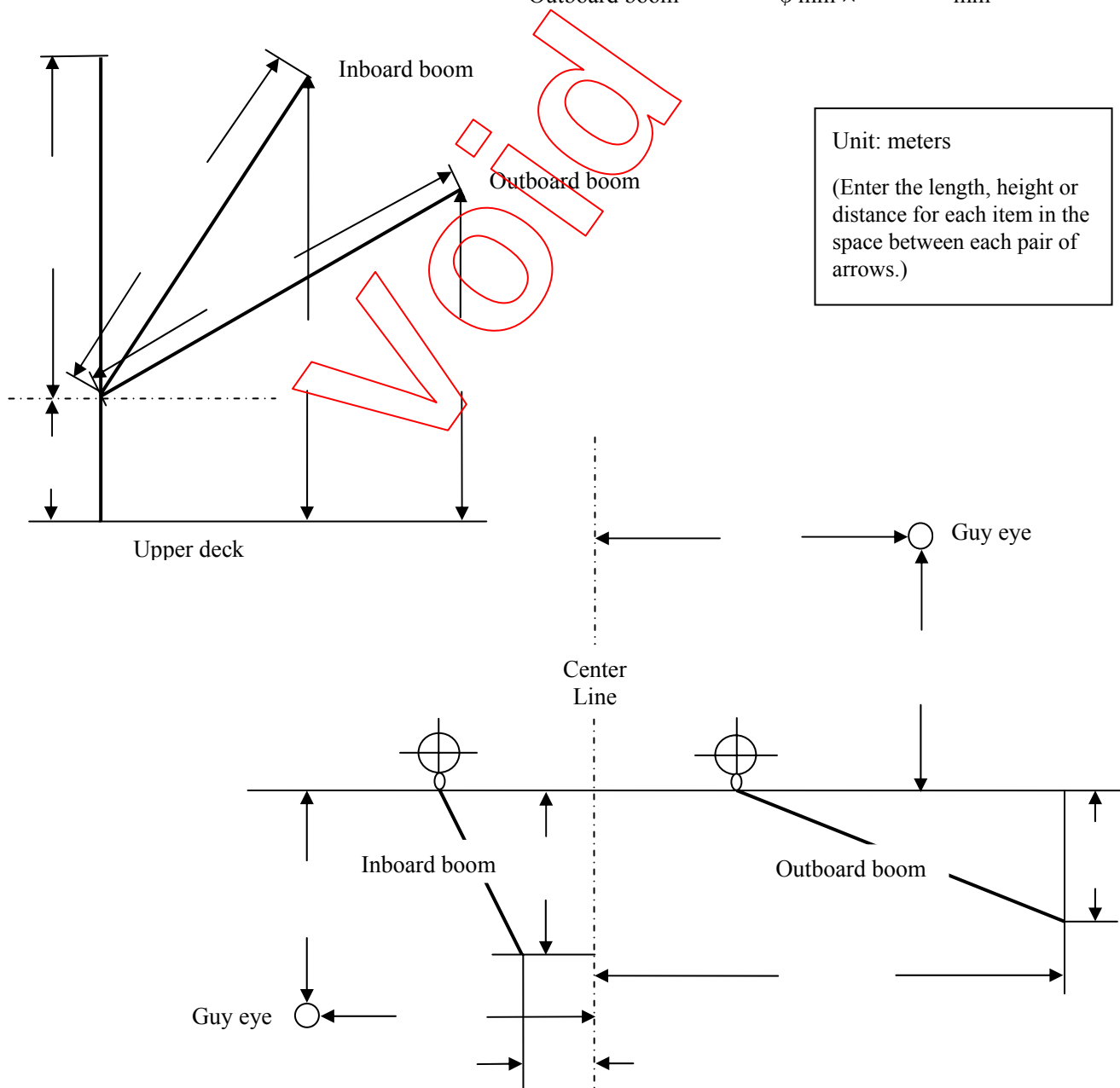
申込文書番号

建造者名

建造番号

Datasheet for Union Purchase^(*),^(*)

- Location of Derricks: Fore / Aft of hatch no. ().
- Distance of lower guy eyes from upper deck^(*): Inboard boom () meters
Outboard boom () meters
- Safe Working load in Union Purchase: () tons
- Fall angle: () degrees
- Allowable lifting height from upper deck: () meters
- Outside diameter and thickness of derrick boom: Inboard boom ϕ mm $\times$ mm
Outboard boom ϕ mm $\times$ mm



(*) 各ギャング毎に作成願います。

(*) Camber, Sheer, Trim 及び Heel は無視してください。

(*) guy eye が上甲板に固着されている場合は 0 m としてください。